

福祉サービスについて 困りごと・悩みごとはありませんか

福祉サービス苦情処理制度

福祉サービスの利用や相談、申請の際に、不満を感じた、不公平な扱いを受けたなど、市の機関や事業者などに對する苦情を、第三者委員である福祉サービス苦情処理委員が、中立の立場でお受けします。

対象は、子ども・体の不自由な方・高齢者などが、施設や住宅において利用するさまざまな福祉サービスです。秘密は厳守しますので安心してご相談ください。

※ 24年度の運用状況報告書は市のHPに掲載します。
お問合せ 福祉サービス苦情処理委員事務局

☎ 21・3297
☎ 26・4090

苦情等の受付状況と処理結果

この一年間で76件の苦情と24件の相談を受け付けました。苦情76件のうち福祉サービスに関するものは71件でした。

苦情の内容とその対応の例

日常生活用具給付に係る市の対応（相談者 親子）

苦情の内容 母は足が不自由なため杖を2本申請したが、制度上1本しか支給されないと後で分かり、その理由も母には説明がなかった。こうした市の対応について尋ねても誠意のない返事である。憤りを感じ申請を取下げたが、職員が市民に対し丁寧に説明するべきではないのか。

調査結果 対応した職員が制度の詳細を説明せずに、杖2本用の申請書を送付していた。

対応結果 委員から「職員の初期対応の拙さが見受けられる。補装具の相談時には、担当職員が対応するか、他の職員が詳しい内容を説明できるような体制づくりを検討すべき」との要請があった。

夏の交通安全運動

7月 10日~19日

ストップ・ザ・交通事故死
～めざせ 安全で安心な北海道～

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 居眠り、飲酒運転など観光・レジャー型の交通事故防止
- 二輪車・自転車乗用中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用

市内の交通事故発生状況（25年5月累計）

発生件数	354件（対前年比57件減）
死者数	3人（対前年比2人増）
傷者数	436人（対前年比77人減）

お問合せ 交通安全課 ☎21-3190

海外旅行をされる方へ 「甘い誘い」にご注意を！

甘い誘いに乗ってしまい、覚醒剤をはじめとした不正薬物の「運び屋」となるケースが増えています。

「外国へ行ってみないか」
「外国から荷物を運んでくれないか」
「渡航費用の心配はいらない」
というような話は、いわゆる「運び屋」への甘い誘いかもしれません。
「おかしいな」と思ったら…

税関密輸ダイヤル
☎0120-461-961（24時間受付）

密輸情報提供サイト <http://www.customs.go.jp>



救急講習を受講しませんか？

消防本部では、定期救急講習を毎週実施しています。突然のけがや病気などで倒れた場合、救急車が到着するまでの間、そばに居合わせた人が心臓マッサージや人工呼吸、AEDによる電気ショックなどを行うことで救命のチャンスが高まります。

日時 毎週水曜日 午後1時半～4時半 会場 消防本部
お申込み・問合せ 消防本部救急課 ☎27-0099

